

とまこまい

発行 北海道苫小牧市 編集 伊藤一男 印刷 苫小牧民報社
No.405 昭和39年10月1日 昭和26年6月10日第三種郵便物認可
毎月1、10、20日発行(1部5円)

おすみですか

秋の大そうじ

夏のよこれを落して

冬を楽しく過ごそう



みんな



しあわせに

赤い羽根、募金にご協力を

ことしは赤い羽根共同募金が
始まりました。
わたくしたちの住んでいる社会に
は、めぐまれない人たちがたくさん
います。
みよりのない子どもやおとしより
からだの不自由な人、働く人のいな
い家庭など。これらの人びとが少
しでもしあわせになつてもらうよう
に家族や隣人のあひだから、たすけあ
いの精神が生まれ、大きく育つてき
たのが共同募金運動です。
赤い羽根をシンボルとするこの運
動は、おたがいの力で、みんなのし
あわせをたかめ、明るい社会をつく
りながら、公けの責任にもとづく社
会保障、社会福祉の制度を推進させ

るための世論づくりにもなる役割り
をもっています。
ことしの募金目標は、昨年より二
十万円多い二百万円です。この使われ
道は、道社会福祉協議会事業費八
十五万二千円、市社会福祉協議会事
業費八十六万六千円、市内の福祉
施設のために二十八万四千円を予定
しています。
わたくしたちの暮らしている地域
から、不幸の病根をとりのぞき、あ
かるく住みよい町づくりのために、
みなさんのご協力をお願いします。

昨年の募金の行き先

昨年の赤い羽根共同募金は、
社交ダンス終了式(産業会館)
20日 室蘭・苫小牧子ども会指導
者交流会(公民館) 新聞週間
中旬 生ワクチン投与、社会学級
委員会
22日 公民館運営委員会、社会教
育委員会(以上公民館)
23日 電信電話記念日
25日 結核予防週間
26日 福祉住宅入居者募集(31日
まで)
27日 青少年問題を語る懇談会(若
林会館) 市立図書館家庭文庫(西
町会館、緑町3区会館) 読書週
間(11月9日まで)
29日 駒沢大学付属苫小牧高等学
校々會落成式(同校舎)
30日 クラシックレコードコンサ
ート(公民館) 全市子ども会交流
会(未定)
下旬 第15回定例市議会、農業委
員会

- 1日 赤い羽根共同募金(31日ま
で) 文化祭実行委員会(公民館)
普通技能第一次検定(自動車学校
(狩猟解禁、大町など四町で)
の従量制始まる、第15回全国労働
衛生週間、第5回法の週間、第9
回簡易保険週間
- 2日 高校補導委員会(公民館)
へき地児童招待会(市内見学、ユ
ースホテル) すみれ保育園運動
会、ジフ・百日せき第一回予防注
射(各会場)
- 3日 スポーツの日、あさひ保育
園運動会、植苗遺跡緊急発掘(4
日まで) 市内中学校新人野球大会
(市営球場ほか、4日まで)
- 4日 里親デー、日胆中学校選抜
柔道大会(王子道場) 第一回苫小
牧商工大運動会(東中グラウンド)
ひまわり保育園運動会、マザーズ
ホーム運動会、天然記念物指定北
海道大審査会(市営球場)

- 5日 原動機付き自転車適性、実
技試験(自動車学校) ジフ・百日
せき第二回予防注射(各会場、9
日まで)
- 6日 普通車、特殊車、自動二輪
車、軽自動車適性、実技試験(自
動車学校) 市立図書館家庭文庫(西
町会館、緑町3区会館) 青少年
問題小委員会(公民館)
- 7日 大型車、
原動機付き自転
車、軽自動車(指
定) 学科試験
(自動車学校) 宅地建物取引引き
相談所開設(つるまるデパート)
- 8日 定期巡回相談(青少年対策
室) 普通車(指定) 学科適性試験
(自動車学校、9日まで) 市立図
書館巡回文庫(各ステーション、
9日まで)
- 9日 全道都市社会教育事務担当



10月の広報こよみ

- 10日 わかば保育園運動会、目の
愛護デー、くすりと健康の週間、
オリンピック東京大会(24日まで)
上旬 母子懇談会
11日 ポピュラーレコードコンサ
ート(公民館)
13日 図書館運
営委員会、選書
委員会(以上図
書館) 青少年健
全促進委員会(公民館)
14日 鉄道記念日
15日 青少年問題協議会(市役所
会議室) 秋の火災予防運動(31日
まで)
16日 市立図書館家庭文庫(西町
会館、緑町3区会館)
17日 貯蓄の日、成人学校第二期

- 18日 市立図書館家庭文庫(西町
会館、緑町3区会館)
19日 貯蓄の日、成人学校第二期
20日 社交ダンス終了式(産業会館)
21日 室蘭・苫小牧子ども会指導
者交流会(公民館) 新聞週間
中旬 生ワクチン投与、社会学級
委員会
22日 公民館運営委員会、社会教
育委員会(以上公民館)
23日 電信電話記念日
25日 結核予防週間
26日 福祉住宅入居者募集(31日
まで)
27日 青少年問題を語る懇談会(若
林会館) 市立図書館家庭文庫(西
町会館、緑町3区会館) 読書週
間(11月9日まで)
29日 駒沢大学付属苫小牧高等学
校々會落成式(同校舎)
30日 クラシックレコードコンサ
ート(公民館) 全市子ども会交流
会(未定)
下旬 第15回定例市議会、農業委
員会

納まっていますか?



今月は
市道民税 3期
固定資産税 3期
都市計画税 3期
の納期です

お早くもよりの銀行または
郵便局で納めてください。

いつでも申請できる

補充選挙人名簿の登録方法変わる

補充選挙人名簿の申請受け付けが常時行なわれるようになりました。いままでは、選挙のたびに、基本選挙人名簿に登録されなかった人から申請してもらい、補充選挙人名簿に登録していましたが、申請期間が短かったために有権者であっても登録の機会を失う場合がありましたので、このようなことを少しでもなくするために、毎年九月十五日

宅地建てる物の取り引き上のことは無料相談所におまかせください

七・八日 つるまるデパートで開設

道建部では、宅地建てる物の取り引きに関する無料相談所を、七・八日の二日間、つるまるデパート地階で開設します。

この相談所では、宅地建てる物の取り引き上に必要な法律問題、都市計画、建築基準、農地転用、税金、不動産登記などの知識や紛争の相談に応じます。

宅地建てる物のごとく不審な点については、この機会に相談所を利用して、知識を取得したり事故紛争の解消に役立ててください。

一・二級技能試験が行なわれます

職業訓練法に基づき一・二級技能試験が、つぎのとおり行なわれます

国民年金保険料は早めに納めましょう

技能オリンピックの選手派遣職種）
〈試験期日〉十一月一日から十二月十三日までの間

〈試験場所〉室蘭市胆振支庁内

〈受験資格〉一級は実務経験十五年

二級は同七年、ただし、学歴や職業訓練歴により短縮や免除の特典があります。また、昭和十八年一月一日から同十九年十二月三十一日までの間に生まれた人は、技能オリンピック国内予選の二級の競技職種に限り参加できます。

〈参加申し込み〉十月九日までに市民生課労政係に申し込みください。

保母さんを募集

市福祉事務所では、市内の保育所につとめる保母をつぎのとおり募集しています。

〈募集人員〉保母 四名

〈応募資格〉高校以上を卒業して満二十三歳以下の人であって、保母の経験のある人または経験がなくとも保母になろうと希望する人

〈提出書類〉自筆の履歴書を市福祉事務所児童福祉係へ提出してください

あなたの家を見せてもらいます

固定資産の評価調査にご協力を

市税務課では、明年度の固定資産（家屋）評価事務のために、全市の家屋の現地調査を明年一月二十日ころまで行ないます。

この調査は、ことし課税された家屋については、本年一月二日以降に増改築や所有者等の異動があるものだけを調査しますが、本年一月二日以降に新しく建築された家屋は、家屋の建築状況や資材などを調べるた

めに、図面や工事明細書の提示をお願いしたり、また、家屋内に立ち入りをして、ご迷惑をおかけする場合がありますので、その際には、よろしくご協力願います。

なお、調査担当者は常に市職員的身分証明書と固定資産評価補助員証を携行していますから、ご不審のときは、遠慮なく証票の提示を求め身分を確認してください。

柏原開拓道路の一部が通行制限中です

室蘭開発建設部では、二級国道若見沢若小牧線の改良工事のために、字柏原地区の開拓道路ニナル力遠浅線（室蘭本線踏み切りから南側）の一千二百メートル、十一月九日まで通行制限中ですので、ご協力願います。

青少年健全育成指導者講習会を開きます

市と青少年問題協議会、青少年輔導センターでは、地域社会の青少年の健全育成にあたっての指導者の活動要領や育成対策を推進するため、十月九日午後一時からホテルマコマイ五階ホールで、青少年健全育成指導者講習会を開きます。

さいきん社会問題にまでなっている青少年の非行化防止や、健全育成のための活動方法など総合的な理解を深めるために、講師の講話を中心

開基九十年を過ぎる若小牧の歴史を、後年に伝え残すために、市では、このほど市史の編纂にとりかかりました。

この市史は昭和四十二年をメドに刊行しようと、いま参考資料を

資料をお貸しください

市史編さんの参考にします

集めているところですが、何分にも古い資料が必要であり、この資料の収集が非常にむずかしい状態にあります。

後年に、よりくわしい若小牧の歴史を伝え残すためにも、みなご

に質疑、研究討論することになっていきますので、地区青少年委員をはじめ補導委員、児童委員、子ども会世話人会員や町内会役員など多数の参加がのぞまれています。

福祉年金の請求を早く

国民年金は、毎月一定の保険料を納めて将来に備える制度ですが、この制度が始まった昭和三十四年十一月一日現在で、すでに七十才以上であった人、または重度の身体障害者であった人あるいは夫と死別して母子状態にあった人に対して、老齢・障害・母子などの福祉年金が支給されています。

この福祉年金も、裁定請求の手続きをしないといくと五年間で時効となり、年金を受ける権利がなくなり、年々請求する人は十月三十一日までに、くわしいことを国民年金係にきいて請求の手続きをしてください。

んの家庭のすみや、倉庫、物置きなどに置いてある昔の資料や写真、書籍、日誌など々なんでもけっこうですから、参考になるようなものがありましたら、ぜひお貸しいただけないものでしょうか。

はがき、電話などで、ご連絡いただけますと、さっそくお伺いします。ご協力を願います。

担当は庶務課広報係（電話三二二二番）です。

樽前山神社 七・五・三 祈願大祭 10月15日

会費 300円
時間 午前10時 午後11時
申し込み 社務所
T 2221

お子さまは みな 健やかに お利口に 子どもは 国の宝 家の宝 知恵と 力の お光りを 七・五・三 いただく 七ツ 五ツ 三ツ 男女

小児マヒの経口生ワクチン

必ず受けてください

市では、今年度の小児マヒ予防経口生ワクチンの投与を、つぎの日程で行ないます。料金は無料ですから、もよりの会場で必ず受けてください。なお、母子手帳を忘れずに持参してください。

12日から22日まで各会場で

☆該当者

ことし経口生ワクチンの投与を受けなければならぬ人

①昭和三十八年十二月一日から三十九年一月三十一日まで生まれた人は追加投与

②昭和三十九年二月一日から三十九年六月三十日まで生まれた人は初回投与

☆日程

▽12日 後1半〜3半 一区会館

▽13日 後1半〜3半 緑町二区会館

▽14日 後1半〜4 公民館

▽15日 後1半〜2半 沼の端消防

▽16日 後1半〜3半 山手集会所

▽17日 後1半〜3半 緑町三区会館

▽19日 後1半〜2半 錦岡消防会

▽20日 後1半〜3半 西町会館

▽21日 後1半〜3半 国策病院

▽22日 後1半〜3半 旭地区連合 会館

二回目のジフ・百日せき予防注射も

5日から 9日まで もよりの会場で忘れなく接種を

ことし二回目のジフ・百日せきの予防注射(無料)が、五日からつぎの日程で行ないます。該当者はもよりの会場で母子手帳を持参して、忘れずに受けてください。

赤ちゃんの無料健康相談三カ所が開く

▽5日 後1半〜3 一区会館、緑町二区会館 後2〜2・半 丸山小学校

▽6日 後1半〜3 七区会館、公民館 後1半〜2・半 沼の端小学校 後2・45〜3・15 静川小学校

▽7日 後1半〜3 山手集会所、緑町三区会館 後1半〜2・半 錦岡小学校 後2・45〜3・15 樽前小学校

▽8日 後1半〜3 西町会館、国策病院

▽9日 後1半〜3 旭地区連合会館 後2・45〜3・15 柏原小学校

▽13日 緑町二区会館(木場町、緑町、高丘)

▽20日 公民館(東町、大町、王子町、本町、表町、錦町)

▽27日 沼の端消防会館(沼の端)

錦岡地区の無料巡回健康相談は、十四日午後一時から三時まで、錦岡消防会館で開かれます。

この健康相談には医師と保健婦があたりますから、一般の方は遠慮なく相談ください。

母親学級を開きます

希望者は申し込みを

市保健課では、木場町、緑町、高丘地区の妊産婦や新婚女性のための母親学級を六日から九日までの四日間、緑町二区会館で開くことになりその受講者四十名を募集しています

受講希望者は、五日正午までに市保健課窓口か電話(ト三二二の内線三一九)に申し込んでください。

この母親学級は、医師、助産婦、栄養士、保健婦が、新しくおあざんとなる人のために、その準備や心構えをやさしく講習するもので、時間はいずれも午後一時から三時までです。

錦岡でも健康相談

15日旭地区連合会館で

家族計画講習会も

旭町、末広町、中野、汐見町、港町地区の家族計画講習会は、十五日午後一時から三時まで、旭地区連合会館で開かれます。

無料ですから、地区の方は多数参加ください。



(市社会福祉協議会扱い)

▽一万円―大町R・T・Sクラブ(ダンスパーティー売り上げ金) 9月7日▽百円―日赤奉仕団(敬老会の世話をした老人からもらった謝礼をそのまま) 同16日▽三百円―錦町三姉弟(こずかいを) 同21日 (福祉事務所扱い)

▽三十万円―汐見町伊藤由松(社会福祉事業に) 9月25日

明るい家庭づくりに簡易保険

1日〜7日まで簡易保険週間

毎年10月1日から1週間は、簡易保険週間です。

この簡易保険事業は大正5年10月1日に創設されたもので、ことしも第9回簡易保険週間を迎えて、郵便局では簡易保険の新加入運動を行なっています。

簡易保険は、国民経済の安全と福祉増進に多大の役割りを果たしています。保険の内容も、国民経済状況の推移に応じて、幾多の変わりを経てきましたが、現在では、つぎの5種類の保険があり、100万円まで加入できるようになりました。

特別養老保険 受給をクローバー保険といい、ことし4月から始められた新しい保険で、満期には50万円、死亡の時には100万円、災害などで死亡した時には150万円の保険金が受け取れます。

家族保険 世帯主がこの保険に加入しますと、一家族全員が加入したことになり、どなたに不幸があつても保険金が受け取れます。

養老保険 一定の期間を保険するもので期間内に死亡した時には死亡保険金、満期の時には割り戻し金に加えられて受け取れます。この保険は結婚、旅行、事業などの資金づくりに利用されています。

終身保険 人の一生を保険するもので、死亡した時には、受け取り人に保険金が渡されます。

郵便年金 郵便年金には定期年金と終身年金の二つがあり、定期年金は一時金や毎月少しづつ積み立てをして、子どもの学資金などに年金として受け取るもので、また終身年金は本人が生涯年金を受け取って生活資金に活用できるものです。

みなさまのご理解とご協力により一人でも多く簡易保険に加入されるよう、お願いいたします。くわしいことは郵便局にお問い合わせください。

苫小牧郵便局

繁栄をまねく みなさまの信用組合

組合員増強運動期間

自39、9、1 至40、1、31

組合加入ご資格

1口 ¥1,000

商工組合中央金庫代理店
中小企業退職金共済事業団代理店
北海道公金収納事務取扱所
苫小牧市収納代理金融機関
苫小牧市中小企業融資制度取扱店

みなさまの 千歳信用組合 苫小牧支店

本年度目標は 200万圓

たすけあい

◎ 募金はこんな方法で

戸別募金	130万円	(10月1日~31日) 一般家庭 一戸平均100円以上
中口募金	15万円	(10月1日~31日) 商店,工場,その他 300円以上1000円未満
大口募金	40万円	(10月20日~11月20日) 大工場,事業所 1000円以上
街頭募金	15万円	(10月1日~中旬)

みんなが手をたすける

しあわせな よい社会

◎ 募金の使い途

イ、北海道社会福祉協議会事業費として	852,000円
ロ、苫小牧市社会福祉協議会事業費として	866,000円
ハ、苫小牧市内の福祉施設のため	282,000円
合計	2,000,000円



苫小牧市支会 (市民生課内)

共同募金会

近く地区の役員が、お伺いすることになつておりますので、その節は特段のご協力をお願いいたします。